

明治十年六月二十一日版権所有

# 埼玉縣地誌略

川島 榎 坪 編  
伊藤 直

那珂通高校  
狩野良信 畫

## 埼玉縣



海之更烈當亦覺其變甚不  
為後折加天此事以所為陳之  
般橋玉懸地誌畧編成之際以  
大切之西藏書籍之借仕其大  
稔料之資貨之得此度上梓也事  
之付方辭相迺其得先多部進  
呈仕之官西瀏覽之與少以幸  
高不宣

明正二年二月二十日

川島梅坪



根岸武香殿

近々縣令よりモ 是處に務役申  
之類と申方、自他各處テ申也

埼玉縣地誌略

完

明治十年六月二十一日版権所有

川島 榊 坪  
伊藤 直 編

# 埼玉縣地誌略

那珂通高校  
狩野良信 畫

埼玉縣



曹山文庫

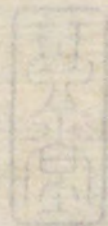
# 史料

埼玉縣地誌略

埼玉縣

3926?

家化



明治十年七月題

於看稼亭

白根生



白雲山  
新編  
陽明山

埼玉縣地誌略

凡例

- 一 此ノ書ハ、小學生徒ニ授ケシガ爲ニ、著シ、者ナルヲ以テ、學科卒業ノ期ヲ參酌セズハアルベカテズ、是其ノ務ヲ要ヲ掲グルニ止マリ
- 一 所ナリ、凡地理書ニハ、三種ノ區分アリ、今コレヲ一ニ合スル者モ、亦唯此ヲ以テノミ
- 一 編中、挿ムニ畫圖ヲ以テシ、其ノ地ノ景勝ヲ知ラシムルニ便ス、又都邑、山川、神祠、佛宇等ハ中虚抹ヲ其ノ右傍ニ施シ、官職姓名ハ、單抹ヲ

其ノ左傍ニ施ス、生徒ノ見易カラシムガ爲ナリ、  
 一 戸口及學校ノ數ハ、明治十年一月ノ實檢セシ  
 所ニシテ、市及村ハ、其ノ年五月ノ照査ニ據ル、  
 村落ト雖、稍街衢ヲ成セル者ハ、自シテ市ト云  
 フ、各郡ノ風俗氣候等ニ至リテハ、唯其ノ尤異  
 ナル所ヲ舉グルノハ、  
 一 神社ハ、獨延喜式内ニ載セタル者ノミナラズ、  
 官幣或ハ縣、郷、凡衆庶ノ崇敬スル所ハ、悉コレ  
 ヲ舉グ、佛寺ハ、寺格宗派ヲ論ゼズ、伽藍堂塔ノ  
 大ナル者ヲ録ス

一 郡ニシテ兩治ニ跨ル者アリ、其ノ本縣ニ屬  
 スル所ハ、稱シテ郡ト云フ、他ハ目スルニ府縣  
 ヲ以テス、葛飾郡ノ如キ、是ナリ、郡郷ノ縣下ニ  
 屬セザル者ニ至リテハ、係クルニ其ノ國名ヲ  
 以テス  
 一 每郡ノ廣狹方位ハ、其ノ概略ヲ舉ゲテ、區畫、租  
 稅、里程ハ、コレヲ省ク、城墟勝地ハ、唯其ノ最著  
 ル者ノミヲ録ス、簡ヲ主トスルバナリ  
 一 此ノ編、コレヲ古書ニ稽ヘ、五レヲ官籍ニ徵シ、  
 質スニ土人ノ言ヲ以テスト雖、才疎ニシテ學

淺く、往々謬誤ヲ免ル、コト能ハサル者アラ

一 庶幾ハクハ識者コレヲ正セ

明治十年六月、主編者識

野里野

一 庶幾ハクハ識者コレヲ正セ

一 庶幾ハクハ識者コレヲ正セ

一 庶幾ハクハ識者コレヲ正セ

一 庶幾ハクハ識者コレヲ正セ

一 庶幾ハクハ識者コレヲ正セ

一 庶幾ハクハ識者コレヲ正セ

埼玉縣地誌略

川島 榎坪

伊藤 直

編 0926

總論

我が埼玉縣ハ、武藏國ニ在リ、東ハ、江戸川ヲ以テ、

千葉縣ヲ劃リ、西ハ、連山重疊シテ、甲斐、信濃ニ界

シ、北ハ、利根川ヲ隔テ、上野國ニ隣リ、東南ハ、田

野遠ク開ケテ、東京府、及神奈川縣ニ接ス、地形、東

西ニ長ク、南北ニ短シ、長キ所ハ、四十里アリテ、短

キ所ハ、十餘里ニ過ギズ

埼玉縣地誌略

埼玉縣

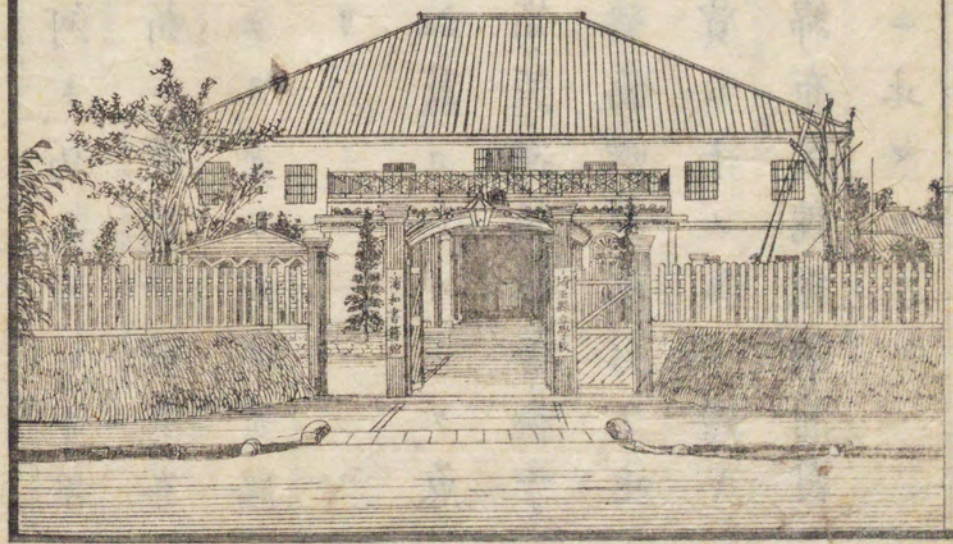


山脈ハ、甲斐、信濃ヨリ來リ、大ナル者ハ、武甲、三峯、  
兩神山ト爲リ、小ナル者ハ、城峰、大洞、大日向山ト  
爲リ、皆西隅ニ連レリ、陣觀山、小平山ハ、其ノ北ニ  
聳エテ、笠山、都幾山ハ、其ノ東ニ峙チ、名栗山、日和  
田山ハ、其ノ南ニ延ク、此ヲ除クノ外ハ、率皆平原  
曠野ナリ  
縣内ニ流水數條アリテ、荒川ヲ最トス、コレニ亞  
グハ入間川ナリ、其ノ小ナル者ニハ、綾瀨川、舊荒  
川アリ、皆東南ニ流レテ、綾瀨川ハ、隅田川ニ注ギ、  
舊荒川ハ、中川ト相會ス、利根川ハ、北境ニアリテ、

神流川、小山川等ヲ併セ、漸大河ト爲リ、僅ニ千葉  
縣ニ入り、流ヲ歧チテ、南ニ一折シ、武藏下總ヲ界  
シテ、江戸灣ニ瀉グ、即江戸川ナリ、是ヲ以テ、舟路  
縱横、極メテ運輸ノ便ヲ得タリ  
物産ハ、五穀ヲ最トシテ、桑楮、紅、藍コレニ次グ、魚  
鳥ハ、鯉、鮎、雞、鴨ニシテ、蔬果ハ、筍、葱、蓮根、蕃薯、桃子、  
白柿、乾栗等ナリ、秩父郡ヨリ、礦屬、煙草、木材ヲ出  
ダス、人民率農ヲ業トシテ、工賈ハ十ノ二ニ過ギ  
ズ、故ニ其ノ製スル所ハ、絲、絹、綿布、蠶種、綠茶、酒、醬  
油、索、麵、木炭、鋏器、足袋、煉瓦等ニ止マレリ

本縣ノ管スル所ハ、秩父、男衾、榛澤、大里、横見、比企、高麗、入間、新座、兒玉、賀美、那珂、播羅、埼玉、足立、葛飾ノ十六郡ニシテ、下總國ノ葛飾郡コレニ附ス、全縣ニ、十七驛、二十四町、千八百七十三村、十七萬六千四百四十戸、九十萬四千四百二十口アリテ、師範學

埼玉縣師範學校



校ヲ一所トシ、小學校ヲ六百四十七所トシ、生徒ヲ十三萬四千四百十餘人トス、石高ハ、凡九十一萬百三十七石餘アリテ、其ノ正租ハ、百三十萬八千九百八十圓ニ近ク、其ノ雜稅ハ、十一萬五千四百七十圓餘タリ、深谷、大門、赤井、幸手、三上、縣内ノ道路ハ、東京ノ板橋ヨリ、西北ヲ指シ、一折シテ、直ニ西ニ達スル者ヲ、中山道ト云フ、其ノ長二十餘里ニシテ、蕨、浦和、大宮、上尾、桶川、鴻巣、熊谷、深谷、本莊、九驛アリ、又東京ノ千住ヨリ、直ニ北ニ通スル者ヲ、陸羽道ト云フ、其ノ長、十一里ニシテ、

草加、越谷、粕壁、杉戸、幸手、栗橋、六驛アリ、其ノ他、東  
京ノ板橋ヨリ白子、膝折、大和田、大井ヲ歴テ、川越  
ニ至ル者ヲ川越道トシ、松山ヲ過ギテ、熊谷ニ通  
ズ、秩父道ハ、神奈川縣ヨリ、所澤、扇町、谷、黒須、飯能  
坂石ヲ過ギテ、大宮ニ抵ルベク、日光道ハ、東京ノ  
王子村ヨリ川口、鳩谷、大門、岩槻等ヲ歴テ、幸手ニ  
出ヅベシ、是其ノ官道ナリ  
本縣ノ治ハ、上古ニ、知知夫、胸刺、無邪志ノ三國造  
アリ、中世代フルニ國守ヲ以テス、後、土豪割據シ  
テ、七黨ノ名アリ、鎌倉以來、守護アリ、管領アリ、澀

川義鏡、關東探題ト爲リ、蕨ニ鎮ス、足利持氏亡ビ  
テ、上杉氏コレヲ分領シ、山内房顯ハ深谷ニ據リ、  
扇谷定正ハ川越ニ居リ、騷亂殆、寧歲無シ、大永中  
ニ至リテ、北條氏康、南隅ヨリ、漸全國ヲ蠶食ス、既  
ニシテ、北條氏亡ビ、徳川氏ニ歸ス、是ニ於キテ、地  
ヲ割キ、數藩ヲ封ズ、爾來、分合廢置一ナラズ、唯忍  
川越、岩槻ノミ、傳ヘテ以テ王政一新ノ日ニ至ル  
是ノ時、始メテ大宮縣ヲ置ク、後改メテ浦和縣ト  
シ、又品川、小菅、葛飾、岩鼻、菫山諸縣アリテ、コレヲ  
分管ス、未幾ナラズ、諸縣ヲ廢シテ、西ヲ入間縣ニ

ガラス使用

屬レ、東ヲ埼玉縣ニ屬ス、尋ギテ、又入間縣ヲ廢シ  
テ、熊谷縣ヲ置ク、既ニレテ、埼玉縣ニ附スルニ、下  
總ノ葛飾郡ヲ以テス、郡、初印旛縣ニ屬セシガ、後  
千葉縣ノ管セシ所ナリ、明治九年、終ニ熊谷縣ニ  
テ管セシ所ノ、武藏十三郡ヲ割キテ、コレヲ埼玉  
縣ニ併ス、是其ノ沿革ノ大略ナリ

秩父郡

東ハ、比企、入間兩郡ニ接シ、東南ハ、高麗、多摩二郡  
ニ連リ、西南ハ、信濃、甲斐二國ニ界シ、北ハ、上野、國  
ヲ劃リ、東北ハ、男衾、榛澤、兒玉、那珂四郡ニ隣ル、東  
西二十里、南北十五里アリ、山中深奥、人跡ノ至ラザ  
ル所アリ、土壤磽确ニシテ、寒暑共ニ烈シト雖、物  
産ノ多キコト、縣内ニ冠タリ、居民、男ハ農樵ヲ業  
トシ、女ハ蠶織ヲ事トス、風俗淳厚ナリ、  
郡中ヲ一町、八十三村トシテ、十萬三千零三戸、六萬

三峰山中小景



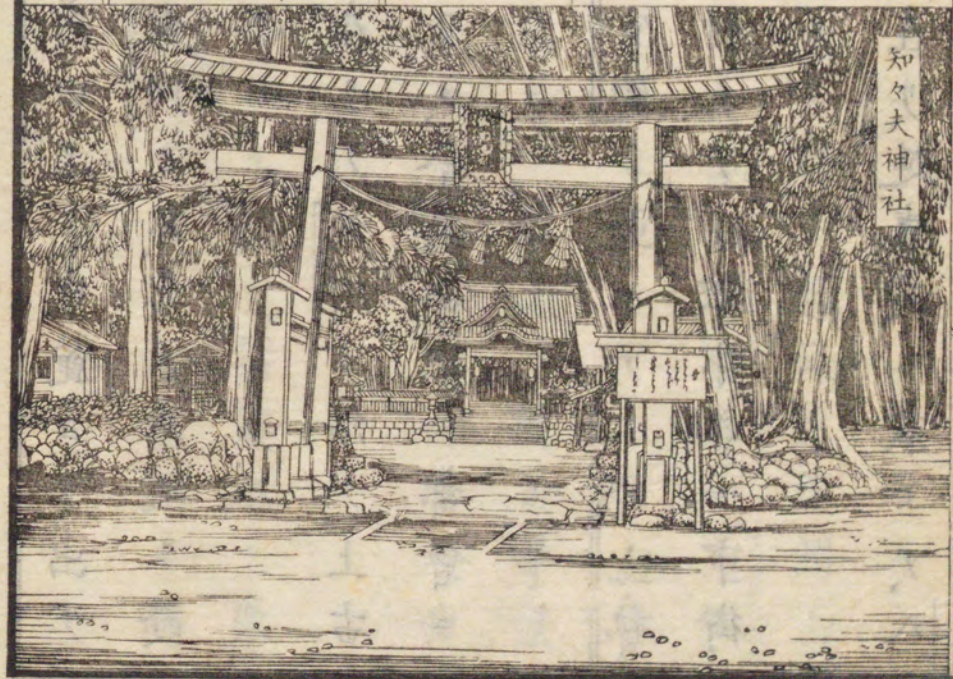
二千四百二十七口あり、  
小學校ヲ設クルコト、六  
十三所、其ノ生徒ハ、八十  
零六十餘人アリ、  
山嶺中、其ノ最高キ者ハ、  
兩神、三峯、及武甲ニシテ、  
武甲山ハ、郡ノ東南ニ聳  
ユ、コレト其ノ西ニ相對  
スル者ハ、三峯山ナリ、山  
上ニ三峯神社アリ、伊弉

諾伊弉丹ニ神ヲ祭ル、兩神山モ亦、此ノ二神ヲ祭  
ルヲ以テ名ヅクト云フ、武甲、三峯ト相鼎峙シテ、  
郡ノ西北ノ隅ニ在リ、  
大日向山ハ、三峯山ノ東南ニ聳ユテ、其ノ脈、大洞  
山ニ連リ、極メテ巉絶ナリ、城峯山ハ、郡ノ正北ニ  
在リ、寶登山ハ、其ノ東ニ位ス、皆高キコト、武甲、兩  
神ニ亞グベシ、  
荒川ハ、源ヲ大瀧村ヨリ發シ、郡ノ中央ヲ東流シ  
テ、大宮郷ヲ過ギ、北ニ折レテ、小柱村ノ東ニ至リ、  
赤平川ヲ併セ、又東流シテ、榛澤、男衾ニ郡ノ間ニ

入ル  
 赤平川ハ、兩神山ノ東麓ヨリ發シ、數條ノ溪澗ト  
 合シ、小鹿野ノ南ヲ東流シテ、吉田川ヲ併セ、大淵  
 村ニ至リテ、荒川ニ注グ  
 中津川ハ、中津川村ヨリ出デ、萬山ノ間ヲ彎流  
 シ、大瀧村ニ至リテ、荒川ニ入ル、其ノ間、四十八曲  
 ノ稱アリ  
 神流川ハ、源ヲ三國山ノ西ヨリ發シ、諸溪水ヲ聚  
 メ、兩神山ノ北ヲ流レテ、上野ニ入り、又東北ニ赴  
 キ、郡界ヲ劃リテ、兒玉郡ニ入ル

名栗川ハ、我野川ト共ニ、武甲山ノ東麓ヨリ出デ  
 、高麗郡ニ入ル、都幾川、槻川モ亦、其ノ北ヨリ發  
 シ、東流シテ、比企郡ニ注グ  
 大宮郷ハ、武甲山ノ麓ニ在リテ、荒川ニ沿フ、上古  
 國府ノ在リシ所ナリト云フ、今尚郡中ノ都會ニ  
 シテ、百貨流通ノ地タリ  
 小鹿野町ハ、其ノ繁華、大宮郷ニ亞ギテ、本野上贄  
 川、安戸、下吉田、皆野等、山村ナリト雖、亦各一市街  
 ヲ成ス  
 知々夫神社ハ、大宮郷ニ在リ、延喜式ニ載セテ、八

心思兼命ヲ祭リ配スル  
 = 國造知々夫彦命ヲ以  
 テス、今尚縣社タリ  
 郡中ニ温泉多シ、但其人  
 熱六十度ニ過ギズ、故ニ  
 皆火力ヲ藉リテ、浴客ニ  
 供ス、芝原山田大差上吉  
 田、贄川、大田部等ノ諸湯  
 是ナリ  
 鷲岩窟ハ、飯田村ノ巖殿



知々夫神社

山ニ在リ、中ニ觀音像ヲ安ス、懸泉絶壁ヨリ直下  
 スルコト、十五丈ナリ、亦一奇觀トスベシ  
 黒谷村ハ、箕山ノ麓ニ在リ、慶雲五年、和銅ヲ産セ  
 レ所ニシテ、今尚其ノ蹟ヲ存ス、其ノ他、郡中處々  
 ニ鑛屬アリ、大龍村熱、昔時武田晴信、金ヲ採リシ  
 所ナリト云フ  
 天龍寺ハ、南村ニ在リ、郡中ノ古刹ニシテ、舊宋板  
 ノ般若經アリシガ、今ハ亡ビタリ、山上ニ我野神  
 社アリ  
 郡ノ西隅ニ、官林アリテ、大瀧、藤倉諸村ニ涉リ、長

十數里ニ至ル、老杉古檜多ク、數百年來、斧斤ノ入  
ラザル所アリト云フ

物産ハ、絲、絹、白粉、烟草、箸、蠟、楮、紙、木炭、石炭、石耳、木  
材、石綿、乾粟、扁豆、黑豆、青豆、蠟石、鮎等ニシテ、又神  
流川ノ上流ヨリ、三波石ト稱スル者ヲ出ダス、以  
テ池庭ノ景致ヲ粧點スベシ

### 男衾郡

東ハ、大里、比企兩郡ニ斗入シ、南ハ比企郡ニ亘リ、  
西ハ、秩父郡ニ連リ、北ハ荒川ヲ以テ、榛澤郡ヲ劃  
ル、東西五里、南北一里餘アリ

秩父ノ山脈、郡中ニ亘リ、林丘、田畝、相半シテ、養蠶  
抄紙ヲ業トスル者多シ、氣候、風俗、率比企郡ト同  
シ、西隅ハ、稍秩父郡ニ類ス  
郡中、二十九村ニシテ、二千三百零一戸、一萬千八  
百八十二口アリ、小學校ヲ設クルコト、僅ニ五所  
其ノ生徒ハ、二千二百餘人アリ  
荒川ハ、秩父郡ヨリ來リ、北境ニ浴ヒテ東流シ、千  
代村ニ至リテ、大里郡ニ入ル  
吉野川、和田川ハ、源ヲ郡ノ西ヨリ發シ、東流シテ、  
大里郡ニ入ル、市川、滑川モ、亦此ノ二川ト共ニ郡



象鼻眺望



ノ西ヨリ出ヅ、皆細流ナ  
リ、山ニテ、  
鉢形城墟ハ、郡ノ西隅ニ  
在リ、懸崖數十仞ニシテ、  
荒川其ノ下ヲ流レ、頗天  
險ノ地タリ、昔時北條氏  
邦ノ據リシ所ナリ、  
藤田村ノ正龍寺ハ、北ニ  
高根山アリ、南ハ、荒川  
ニ臨ム、當時藤田、北條兩

氏ノ香花院タリシヲ以テ、兩氏ノ遺物、今尚存セ  
リ、村ニ象鼻ト稱スル所アリ、眺望頗佳ナリ

畠山村ノ滿福寺ニ、畠山重忠ノ墓アリ、滿福寺ノ

傍ニ、重忠ノ父、重能ノ館址アリ、亦荒川ニ臨ム、其

ノ東ヲ本田村トス、新田、足利兩氏ノ舊戰場ナリ

物産ハ、絲、絹、紙、木材、石炭、木炭等ナリ

榛澤郡

東ハ、大里、播羅二郡ニ接シ、南ハ、男衾郡ト荒川ヲ

分チ、西ハ、秩父、那珂、兒玉三郡ニ連リ、北ハ、利根川

ヲ界トス、東西四里、南北八里アリ

奇玉系地誌略

奇玉系

地誌略

地誌略

地勢ハ、岡陵西隅ニ起伏シ、三面ハ、皆平曠ニシテ、膏腴ノ地ナリ、居民、男ハ農耕ヲ務メ、女ハ紡織ヲ業トス、風俗氣候、共ニ藩羅郡ニ類ス、郡中、一驛、一町、六十七村ニシテ、七千五百七十戸、三萬七千六百六十五口アリ、小學校ヲ二十七所トス、其ノ生徒ハ、四千七百二十餘人アリ、鐘撞堂山ハ、釜伏嶺ノ北ニ崛起シ、郡ノ西南ニ在リテ、遠ク都幾山ト相對ス、岡陵中ノ最高キ者ナリ、利根川ハ、兒玉郡ヨリ來リ、北境ヲ限リ、直ニ東ニ

赴キ、上野ノ島村ヲ環流シテ、藩羅郡ニ入ル、荒川ハ、秩父郡ヨリ出デ、郡ノ南境ニ沿ヒ、東北ニ流レ、瀨山村ニ至リテ、大里郡ニ入ル、小山川ハ、兒玉郡ヨリ來リ、牧西村ニ至リ、舊小山川ト合シ、中山道ヲ横絶シテ、高島村ニ至リ、又岐

深谷驛



埼玉縣志 卷之四 地理 完

レテ兩派ト爲リ、一ハ北折レテ、利根川ニ注ギ、一ハ東流シテ、播羅郡ニ入ル、是ヲ備前隍ト稱ス  
深谷驛ハ、市街繁盛ニシテ、郡ノ東部ニ在リ、驛東ニ老杉數千章アリ、涼翠愛スベシ、其ノ北ニハ、關東管領山内房顯ノ城址アリ  
岡部村ハ、中山道ノ一小市ナリ、市外ヲ岡部原ト云ス、近古百戰ノ地タリ、其ノ北ノ普濟寺ニ岡部忠澄ノ墓アリ  
寄居町ハ、一市場ニシテ、熊谷ヨリ秩父ニ至ルノ道ニ當リ、秩父山ニ連リ、荒川ニ近ク、郡中要衝ノ

自中瀬村望利根川圖



地タリ、往昔ハ男衾郡ニ屬シ、川ヲ隔テ、南ニ鉢形、城アリ、故ニ其ノ市街タリシガ、今ハ本郡ニ屬セリ  
中瀬村ハ、郡ノ北隅ニ在リテ、上野ニ航ルベキ、利根川ノ津頭ナリ、故ヲ以テ、自一市街ヲ成ス、近傍ノ地ニ藍ヲ産ス、其ノ品

埼玉縣志 卷之四 地理

三

埼玉縣志

埼玉縣地誌 完

諸郡ノ最タリ

用土村ニ、藤田康邦ノ城址アリ、初、康邦鉢形城ニ  
居リシガ、後コレヲ猶子氏邦ニ與ヘテ、老テ此處  
ニ養ヒシト云フ

物産ハ、絲、蠶種、藍、靛、桑苗、菽、麥等ナリ

大里郡

東北ハ、足立、埼玉、薮羅三郡ニ接シ、西南ハ、榛澤、男  
衾、比企三郡ニ連リ、東南ハ、横見郡ニ隣リテ、方四  
里アリ

西南ノ境ハ、岡陵相連リ、東北ハ、荒川ニ跨リテ、一

望平遠、皆沃土ナリ、是ヲ以テ、灌漑ノ利有リト雖、  
或ハ泛濫ノ害無キコト能ハズ、居民ハ、氣力アリ  
テ、農桑ヲ務ム、其ノ氣候、榛澤、男衾二郡ニ比スレ  
バ、稍暖ナリ

郡中ヲ、一驛、三十九村トス、五千百二十一戸、二萬  
三千六百七十四口ニシテ、十一小學校、四千百餘  
ノ生徒アリ

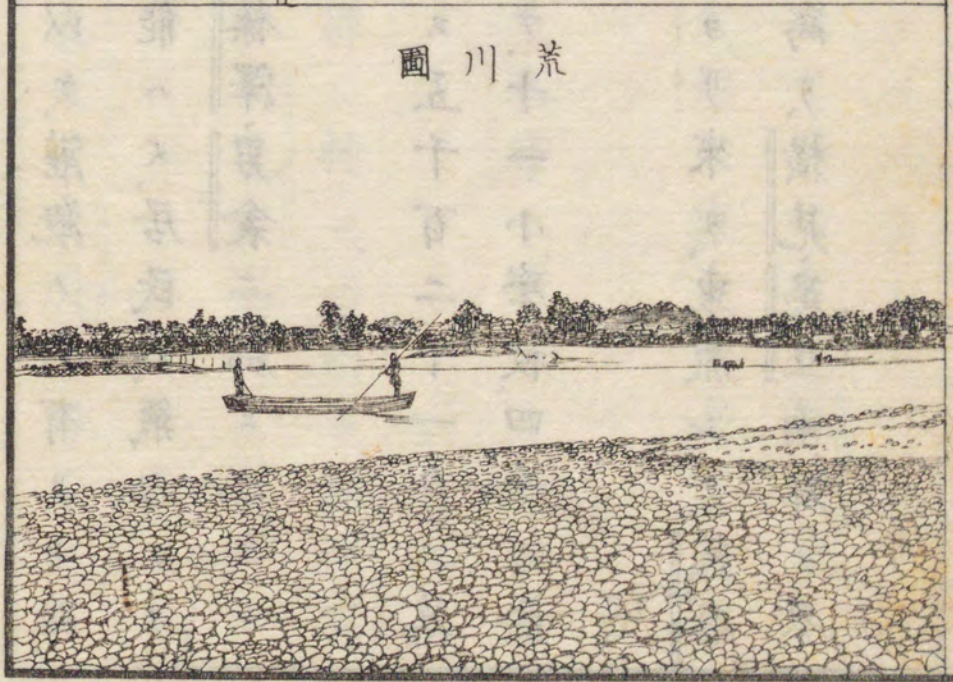
荒川ハ、男衾、榛澤ノ郡界ヨリ來リ、東流シテ、熊谷  
驛ノ南ヲ環リ、漸ク大河ト爲リ、横見、足立兩郡ノ界  
ニ入ル

埼玉縣地誌 完

埼玉縣地誌 完

舊荒川ハ、久下村ヨリ出  
 デ、東境ヲ劃リ、南流シ  
 テ、埼玉、足立兩郡ノ界ニ  
 入ル、往時ハ、此ノ水ヲ以  
 テ、荒川ノ本流トス、故ニ  
 此ノ名アリ  
 和田川ハ、吉野川ト共ニ、  
 男衾郡ヨリ出デ、和田  
 村ニ至リ、相會シテ、和田  
 吉野川ト稱シ、東流シテ、

荒川圖

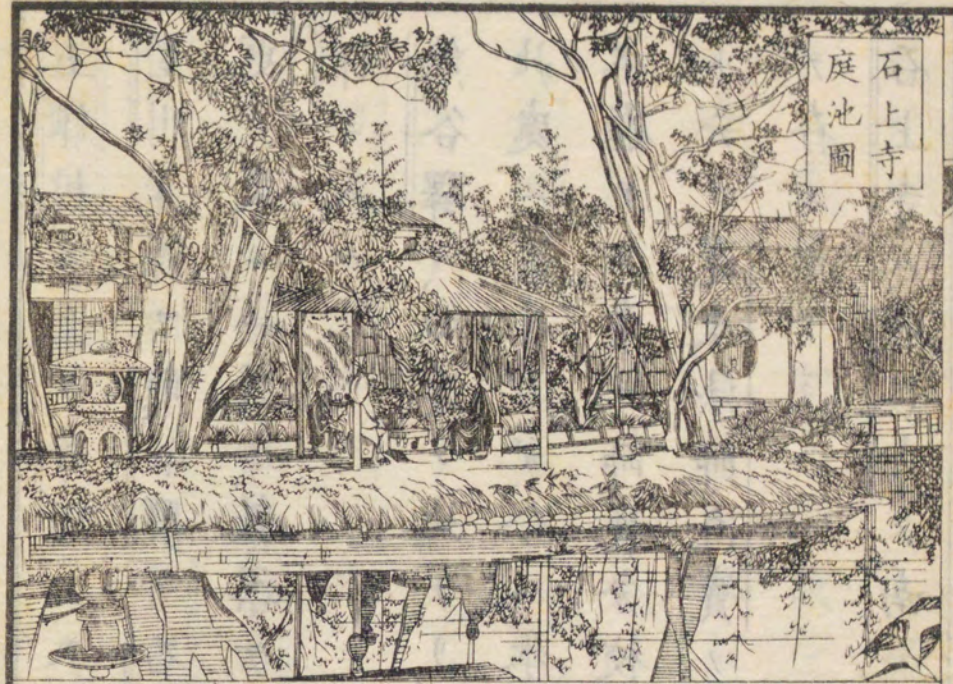


玉作村ニ至リ、荒川ニ入ル  
 星川ハ、源ヲ熊谷驛ノ石上寺ヨリ發シ、北流レテ、  
 更ニ東ニ一折シ、數渠ヲ併セ、一水ト爲リテ、埼玉  
 郡ニ入ル

熊谷驛ハ、四達ノ地ナリ、故ヲ以テ、初ハ熊谷縣ヲ  
 此處ニ置キシガ、今ハ本縣ノ支廳タリ、北ニ裁判  
 本廳アリ、東ニ師範分校アリ、驛ノ古刹ヲ熊谷寺  
 ト云フ、蓮生法師、直實ノ墓アリテ、今尚其ノ遺物  
 ヲ存ス

石上寺ハ、熊谷寺ノ南ニ在リテ、舊族竹井氏ノ建

石上寺  
庭池圖



テシ所ナリ、庭池亭榭、自  
其ノ趣ヲ成シ、竹樹扶疎  
トシテ、清泉其ノ間ヲ環  
流ス、即星川ノ源ナリ  
久下村ハ、中山道ノ小市  
ナリ、地ニ久下直光ノ館  
址アリ、直光ハ、當時熊谷  
直實ト、界ヲ論シタル者  
ナリ  
胄山村ノ胄山墳ハ、高五

丈、周圍百六十間アリテ、古松繁茂セリ、上ニ祠アリ、胄山神社ト稱ス、土人傳ヘテ、胸刺國造ノ墓ナリト云フ

物産ハ、絲絹蠶種、綿布、米、菽等ニシテ、荒川ノ鮎、平村ノ蘿蔔、最名アリ

横見郡

東北ハ、荒川ヲ隔テ、足立郡ト相對シ、西南ハ、比企郡ト、市川ヲ分チ、西北ノ一隅ハ、大里郡ニ接ス、方二里アリ  
地勢、縣ノ中央ニ位シテ、西北ハ、邱阜相連リ、東南

埼玉縣志

埼玉縣志

埼玉縣志

埼玉縣志

沿河ノ地ハ、率平衍ナリ、土質氣候、大里郡ニ類シ  
テ、民俗ハ較温和ナリ

郡中ヲ四十三村トス、二千百四十二戸、一萬零九  
百九十六口ニシテ、七小學校ヲ置ク、其ノ生徒千  
三百五十餘人アリ

荒川ハ、大里郡ヨリ來リ、東北ノ境ニ沿ヒテ、南ニ  
赴キ、市川ヲ併セ、足立比企二郡ノ境ニ入ル  
市川ハ、比企郡ヨリ來リ、松山城墟ヲ繞リ、郡ノ南  
境ヲ劃リテ、江和井村ニ至リ、荒川ニ入ル  
松山城ハ、郡ノ西南ニ在リ、一丘平地ヨリ起リ、市

川其ノ麓ヲ流レ、頗險要

ノ地タリ、昔時上杉北條

上田諸氏、交此處ニ據リ

シガ、徳川氏ニ及ビテ廢

セラル、諸書皆比企郡、松

山城ニ作ル者、此ノ城、初

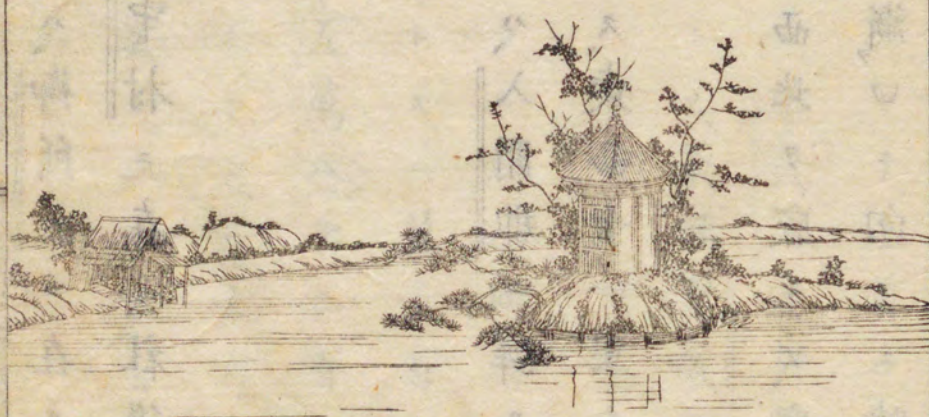
ハ比企郡ニ屬セルヲ以

テナリ

横見神社、及高負比古神

社ハ、延喜式ニ載セテ皆

自稱天沼上望松山城墟圖

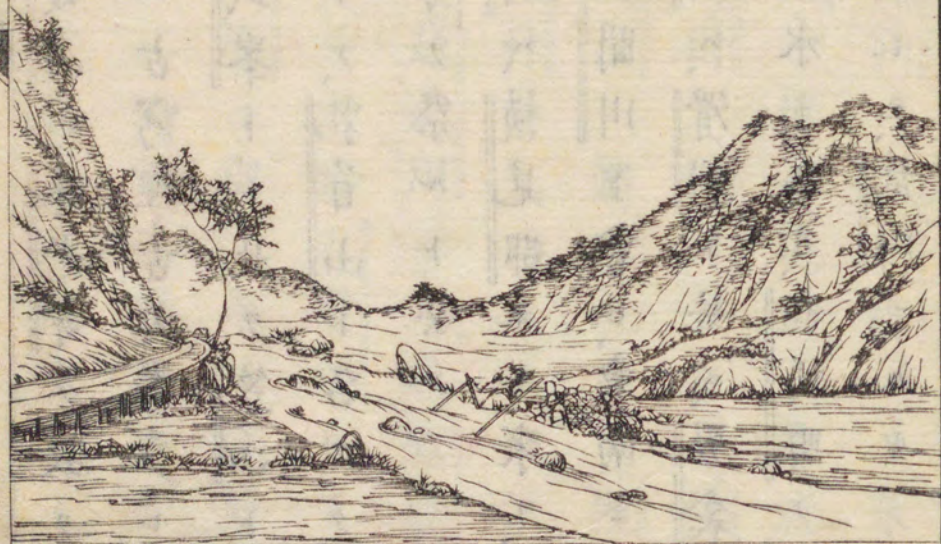


比企郡 地理 完

素盞鳴尊ヲ祭レリ、横見神社ハ、御所村ニ在リテ、  
郷社タリ、高負比古神社ハ、田中村ニ在リ、社後ノ  
高巖ヲ玉鉾山ト云フ  
物産ハ、米、麥、藍、苧、蠶種等ナリ

比企郡 北ニ入間郡ニ隣リ、西  
東ハ、横見、足立ニ郡ニ界シ、南ハ、入間郡ニ隣リ、西  
北ハ、秩父、男衾、大里三郡ニ接ス、東西十一里、南北  
四里アリ  
地形飄々、如シ、東南ヲ口トシ、西北ヲ底トス、底ハ  
峰巒重疊シテ、秩父郡ニ連リ、漸ク口ニ向フニ隨ヒ

自都幾川上望慈光寺真景



テ平行ナリ、土質ハ、肥瘠  
相半シ、居民ハ、農耕蠶織  
ヲ業トス、氣候男衾郡ト  
同ジ  
郡中ヲ一驛、一町、百五十  
一村トス、一萬千、百三十  
九戸、五萬八千二百五十  
五口ニシテ、三十六小學  
校ヲ置ク、八千六百餘ノ  
生徒アリ

七 奇 系



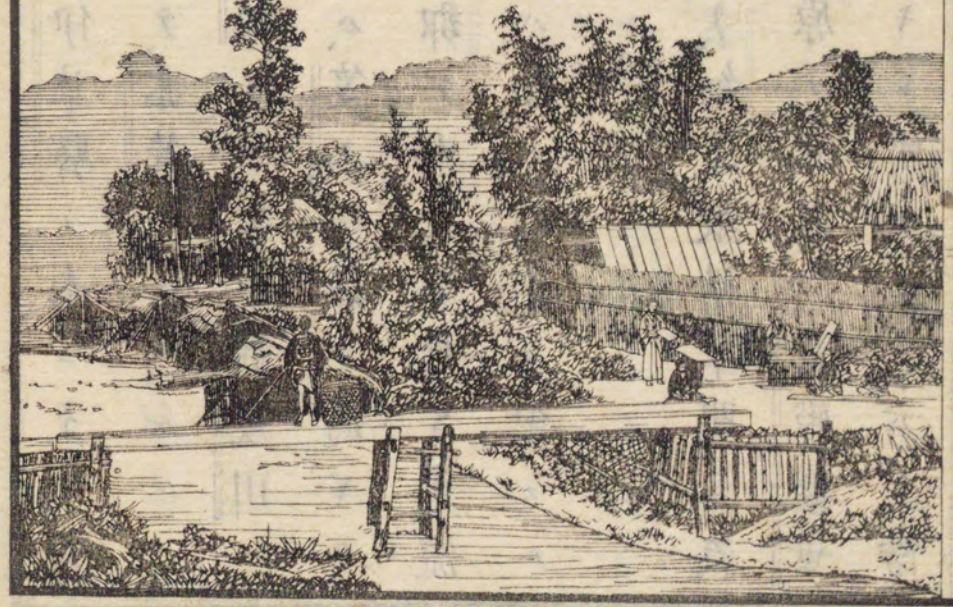
都幾山ハ、慈光寺ノ故ヲ以テ、或ハ慈光山ト稱ス、寺ニ古寫經、古文書多シ、山ハ郡ノ西ニ峙テ、南ヲ多武峯トシ、北ヲ笠山トス、笠山ハ、土人其ノ狀ニ由リテ、乳首山ト名ヅク、上ニ笠山神社アリ、大日靈尊ヲ祭ルト云フ

荒川ハ、横見郡ヨリ來リ、市川ヲ併セ、東境ヲ劃リテ、入間川ト會シ、東南ニ流レテ、入間郡ニ入ル市川ハ、滑川ト共ニ、男衾郡ヨリ來リ、平村ニ至リテ、一水ト爲リ、松山町ノ北ヨリ、横見郡ノ境上ヲ東流シテ、荒川ニ入ル

入間川ハ、入間郡ヨリ來リ、伊草驛ノ南ニ至リ、越邊川ヲ併セ、境上ヲ東流シテ、亦荒川ニ入ル都幾川ハ、槻川ト共ニ、秩父郡ヨリ來ル、都幾川ハ、都幾山ノ澗水ヲ併セ、槻川ハ、笠山ノ麓ヲ過ギテ、鎌形村ニ至リ、二川相合シ、郡ノ中央ヲ貫キ、東流シテ、越邊川ニ入ル、越邊川ハ即入間川ニ會スル者ニシテ、亦入間郡ヨリ來レリ入西原ハ郡ノ南ノ曠野ナリ、細流縱横、草間ニ流ル、故ニ四十八澗ノ稱アリ、原ノ北端ニ、岩殿觀世音アリ、坂上、田村麻呂ノ置キシ所ナリト云フ、傍

ニ足利基氏ノ壘址アリ  
 松山町ハ、松山城墟ト市  
 川ヲ隔テ、其ノ郡ヲ異  
 ニス、西ニ松山學校アリ、  
 南ニ箭弓神社アリ、郡中  
 ノ小都會ニシテ、米市最  
 盛ナリ  
 小川村モ、亦小繁華ノ地  
 ナリ、索麵ヲ以テ著シ、又  
 抄紙ヲ業トスル者多シ、

小川村抄紙場



地規川ノ北ニ瀕セルヲ以テナリ

菅谷村ハ、都幾川ニ臨ミテ、市街ヲ成ス、畠山重忠  
 ノ館址アリ、東鑑ノ菅谷館ト稱スル者、卽是ナリ  
 物産ハ、米、麥、絲、絹、綿布、索麵、蘿蔔、木材、木炭、石灰、及  
 小川紙、松山銅器等ニシテ、文房ノ玩ニ供スベキ  
 ハ、青山村ノ嵌空石ナリ

高麗郡

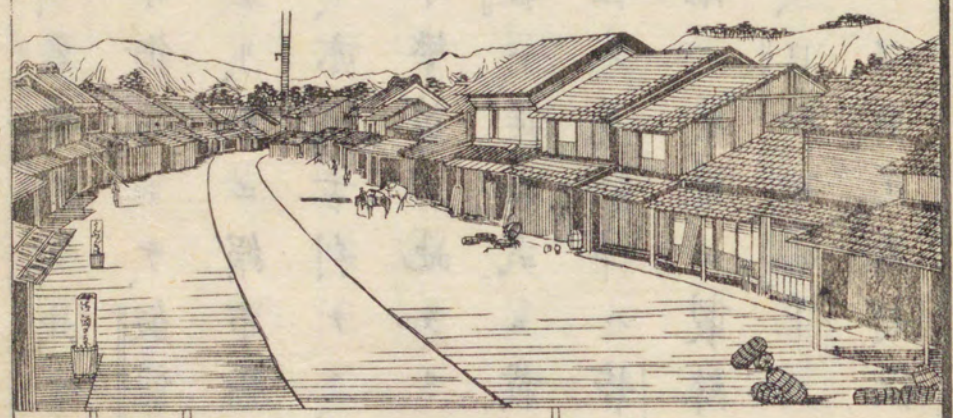
東北ハ、入間郡ニ斗入シ、西南ハ、秩父、多摩ニ郡ニ  
 接シ、東西八里、南北四里アリ、史ニ、靈龜二年、高麗  
 人ヲ武藏ニ徙シ、高麗郡ヲ置クト云ヘル者、卽此

埼玉縣地誌略 完

ノ地ナリ

地勢、西ハ、秩父山ニ連リテ、峯巒起伏シ、東ハ、平野  
際リ無シ、土質ハ中等ニ位ス、民俗温和ニシテ、農  
桑ヲカメ、山間ハ采樵ヲ業トス、氣候稍冷ナリ  
郡中、百十四村タリ、六千四百六十二戸ニシテ、三  
萬五千百五十五口アリ、小學校ヲ置クコト、三十  
八所、其ノ生徒ヲ、四千五百九十餘人トス  
北境ノ高嶺ヲ、日和田山ト云フ、其ノ脈、東ニ走リ  
テ、物見山、富士山ト爲リ、西南ニハ、直竹山有リテ、  
其ノ脈、飯能ノ東南ニ連ル

飯能村市



名栗川ハ、秩父郡ヨリ來  
リ、東流シテ、多摩郡ヨリ  
來ル、成木川ヲ併セ、北  
折シテ、東境ヲ劃ル、即入  
間川ナリ  
高麗川ハ、上流ヲ我野川  
ト稱ス、秩父郡ヨリ來リ、  
郡ノ西北ヲ環流シテ、日  
和田山ノ南ヲ過ギ、入間  
郡ニ入ル

埼玉縣地誌略 完

三

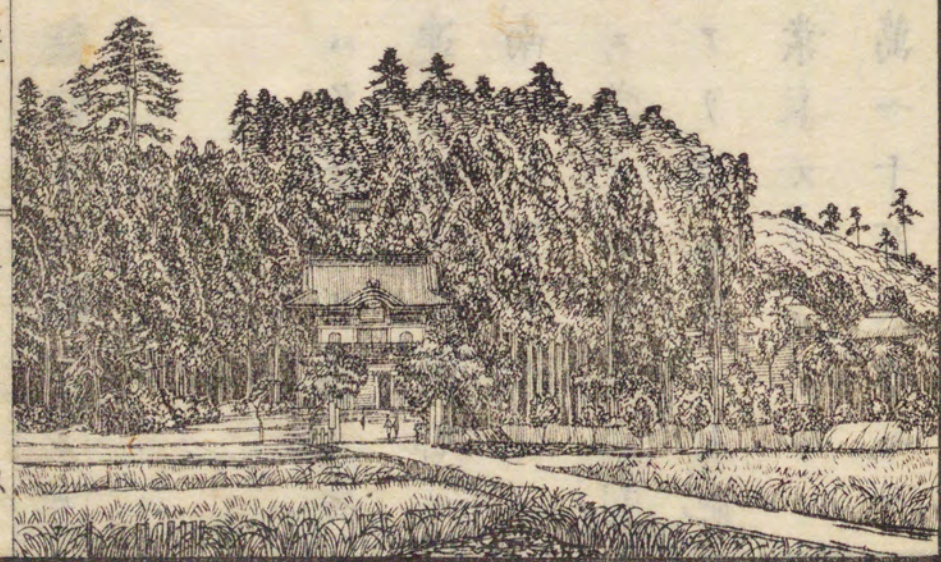
埼玉縣

北三州地誌略 完

飯能村ハ名栗川ノ北ニ在リ、其ノ南ヲ直竹村トス、皆小市街ニシテ、飯能村ハ、絹ヲ以テ著ク、飯能絹ノ名アリ、故ニ絹市極メテ盛ナリ、村ノ傍ニ能仁寺アリ、亦一古刹ナリ、高麗川ノ南ヲ中村、高菰トス、亦小繁華ノ地タリ  
廣瀬神社ハ、延喜式ニ載セテ、入間郡トス、今此ノ郡ノ縣社タリ、祭神ハ若宇賀、賣命ナリ、廣瀬ハ入間川ニ臨ミテ、地ニ製絲場アリ  
高麗寺ハ、日和田山下ノ古道場ニシテ、一苔碑アリ、傳ヘテ以テ巨萬大臣ノ墓トス、今其ノ人ヲ詳

ニスベカラズト雖、巨萬ハ蓋高麗ナリ、郡ニ高麗人ノ孫、往々尚存ス  
飯能村ノ東北ニ、一小市アリ、中山村ト云フ、往時七黨中ニ、中山島解由ト云フ者アリテ、此ニ住メリ、其ノ墓ハ、市外ノ智觀寺ニ在リ  
物産ハ、廣瀬ノ絲及米、麥

高麗寺



高麗寺地誌略

三十一

高麗寺

木炭、石炭、木材、綿布等ニシテ、飯能ハ唯絹ノミナ  
ラズ、陶器モ亦名アリ

入間郡

東ハ、足立、新座ニ郡ニ接シ、南ハ多摩郡ヲ界シ、西  
ハ、高麗郡ヲ包ミテ、秩父郡ニ連リ、北ハ、比企郡ニ  
隣ル、其ノ長キ所ハ、東西九里、南北七里アリ  
地勢平曠、古ノ武藏野ノ中央ニ當リ、西南ハ、水利  
ニ乏シト雖、東北ハ、灌溉ノ便アリ、故ニ其ノ土、肥  
瘠相半シ、居民ハ、農耕蠶織ヲ業トス  
郡中、二町、二百三十村タリ、二萬一千百八十八戸

ニシテ、十一萬千九百六十九口アリ、小學校ヲ置  
クコト、八十五所、其ノ生徒ハ、一萬六千九百七十  
餘人ナリ

狭山ハ、平岡數里、皆栽タルニ茶ヲ以テシ、狭山茶  
ノ名、海内ニ著ル、其ノ會社ニ製スル所ノ緑茶、多  
ク海外ニ輸出ス、岡ノ東端ニ、延喜式中ノ出雲伊  
波比神社アリ、社後ニ建テタル茶場碑ハ、故式部  
少輔、林煒ノ文ナリ

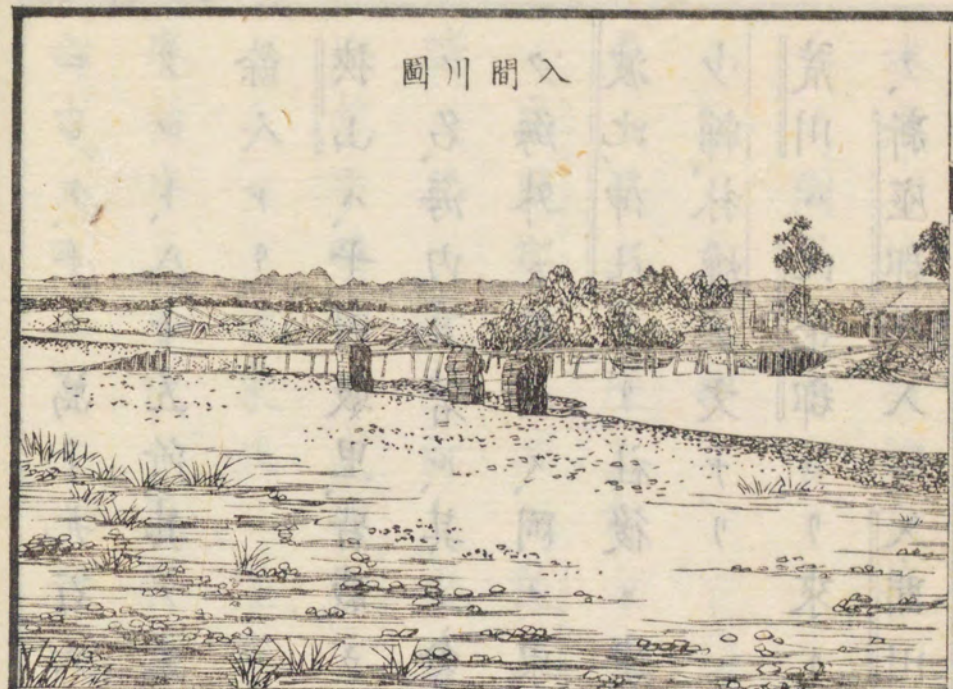
荒川ハ、比企郡ヨリ來リ、東境ニ沿ヒ、南ニ彎流シ  
テ、新座郡ニ入ル、入間川ハ、高麗郡ヨリ來リ、扇町

埼玉縣志

埼玉縣志

長門縣地誌略 完

入間川圖



谷ノ西ニ至リ、北流シテ、  
郡界ニ浴ヒ、又入りテ郡  
中ヲ貫キ、北境ヲ限リテ、  
比企郡ニ入ル  
赤間川ハ、川越ヲ南ヨリ  
發シ、市街ノ西北ヲ環流  
シテ、伊佐沼ニ出入シ、新  
河岸川ト爲リ、新座郡ニ  
入ル  
柳瀨川ハ、源ヲ郡ノ南隅

長門縣地誌略

ヨリ發シ、郡界ヲ東流シテ、多摩、新座、兩郡ヲ劃リ、  
大井町ノ東ニ至リテ、新河岸川ト會シ、新座郡ニ  
入ル

高麗川ハ、高麗郡ヨリ來リ、郡ノ北ヲ貫流シテ、越  
邊川ト相會ス、越邊川ハ源ヲ越生ノ西ヨリ發シ、  
東流シテ、比企郡ヲ界シ、入間川ニ入ル者、是ナリ  
川越ハ、四通ノ要地ニシテ、城ハ、往時太田持資ノ  
築キシ所ナル、上ニ三芳野神社アリ、祭神ヲ素盞  
鳴尊、奇稻田姫命トス、傍ニ多能武澤アリ、在原業  
平ノ歌ヲ以テ著ル、其ノ市街ナル札、衢ハ、即天文

奇座縣地誌略

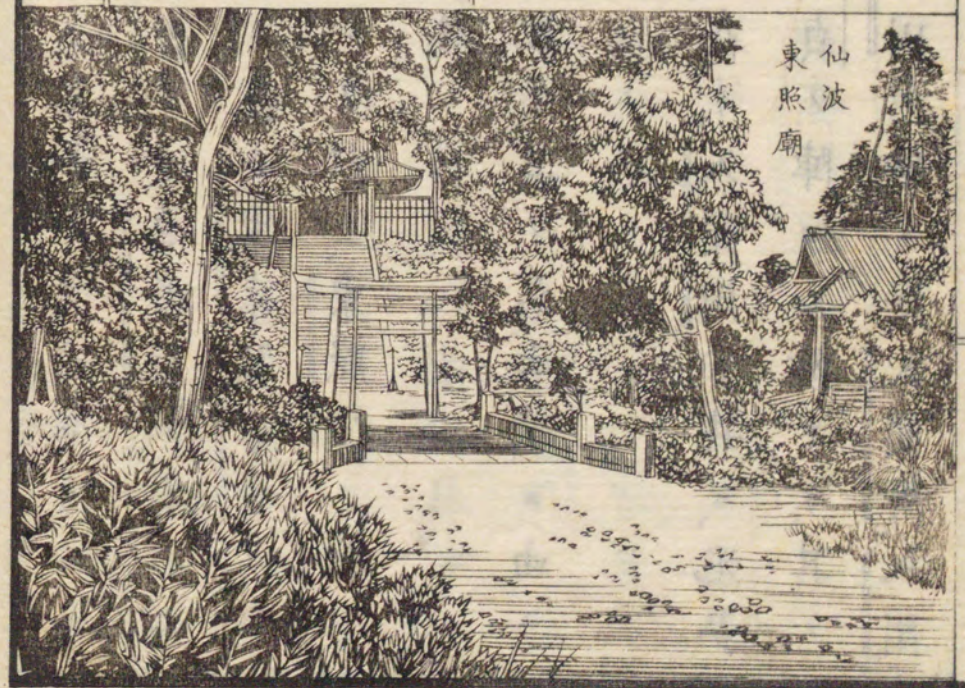
奇座縣地誌略

十三年、北條氏康、夜上杉憲政ヲ襲ヒシ所ナリ、  
今ハ、家屋擲比レテ、貨物輻湊ノ地タリ、  
所澤村ハ、狭山ノ東ノ一小市ナリ、扇町谷、黒須、入  
間川等、斷續シテ、聚落ヲ成シ、茶ヲ賣ルノ家多シ  
越生村ハ、郡ノ西北隅ノ市街ニシテ、越邊川ノ南  
岸ニ在リ、多ク絹ヲ産ス、西ニ曹洞ノ古禪林アリ、  
龍穩寺ト稱ス、  
物部天神社ハ、郷社ニシテ、祭ルニ饒速日命、八千  
矛神ヲ以テシ、菅原道真公コレニ配ス、所澤ノ西  
ニアリ

蓮馨寺、及喜多院、川越ノ名利ナリ、蓮馨寺ハ、所  
謂浄土十八檀林中ノ一ニシテ、喜多院ハ、初、北院  
ニ作ル、中院ト共ニ、仙波ニ在リ、東京寛永寺ノ開  
祖、天海僧正終焉ノ地タルヲ以テ、東照公ノ廟アリ、  
規制壯麗、全縣ノ最タリ  
堀兼井ハ、川越ノ南部ニ在リ、其ノ名、古歌ニ由リ  
テ著ル、今ハ一簣井ノミ  
小手差原ハ、狭山ノ東ニ在リ、入間川ト共ニ、元弘  
ノ古戰場ニシテ、新田義貞ノ陣セシ所アリ、其ノ  
蹟ヲ將軍塚ト云フ、入間川ノ傍ニハ、入間野、入間

埼玉縣地誌 完

里アリ、皆名勝ノ地ニシテ、其ノ南ヲ大屋我原トス、亦古歌ヲ以テ著ル物産ハ、茶、米、麥、鯉、鱒、索、麵等ニシテ、其ノ最著レタルハ、越生ノ絹、川越ノ川越平、及綿布、蕃薯ナリ、  
新座郡  
東南ハ、豊島郡ニ連リテ、多摩郡ハ西南ニ隣リ、入



仙波 東照廟

間郡ハ西北ニ接ス、足立郡ハ荒川ヲ隔テ、東北ヲ界ス、東西二里、南北三里餘アリ、地勢、縣ノ南隅ニ當リ、平坦ニシテ、高燥ナリ、但其ノ水ニ乏シキコト、入間郡ノ南部ト同ジ、居民皆農耕ヲ事トス、氣候極メテ温ナリ、  
郡中、一驛一町、二十三村タリ、三千四百六十八戸ニシテ、一萬九千四百十八口アリ、小學校ヲ置クコト、十一所、其ノ生徒ハ三千百十餘人ナリ、  
黒目川ハ、源ヲ多摩郡ノ境ヨリ發シテ、郡ノ中央ヲ貫キ、柳瀨川ハ、入間郡ヨリ來リ、東南ニ流レテ、

埼玉縣地誌 三

千五

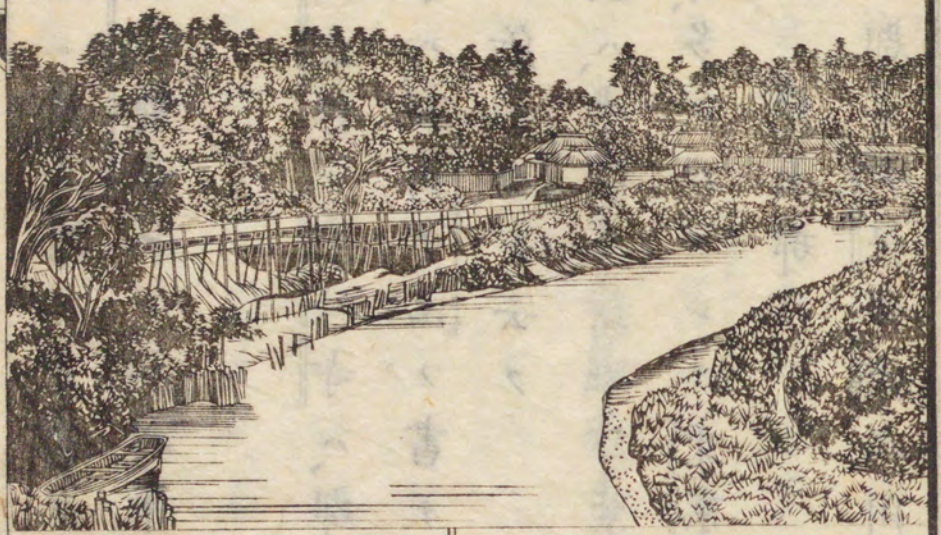
埼玉縣



埼玉縣志 卷之六 水部 完

共ニ新河岸川ニ合ス  
新河岸川ハ一名ヲ内川ト云ス亦入間郡ヨリ來  
リ、東流シテ、志木驛ノ北ヲ過ギ、其ノ末ハ荒川ニ  
注グ  
荒川モ、亦入間郡ヨリ來リ、東北ノ境ヲ劃リ、東南  
ニ流レテ、豐島、足立ニ郡ノ間ニ入ル  
一溝、多摩川ノ水ヲ分ツ者アリ、野火止ヲ歷テ、志  
木驛ニ至リ、巨笈ヲ内川ノ上ニ架スルコト、百餘  
間ニシテ、コレヲ入間郡ニ漑グ、其ノ溝、長凡七里、  
以テ田ヲ潤シ、以テ井水ニ代ヘ、居民皆其ノ利ニ

志木驛笈圖



賴ル、承應年中、松平信綱  
ノ家士、安松、金右衛門ノ  
鑿チレ所ナリ  
志木驛ハ、舊名ヲ館村ト  
云ヒ、或ハ引又ト云ス、内  
川ニ臨ミテ、東京ト、舟楫  
ノ往來、一日ヲ出デズ、是  
ヲ以テ、市街頗繁盛ナリ  
大和田町ハ、柳瀬川ノ畔  
ニ在リテ、膝折、白子、其ノ

埼玉縣志 卷之六 水部

三六 埼玉縣志 卷之六 水部

東南ニ連リ、皆小市街ヲ成ス、白子ノ東、下新倉村ニ、吹上、觀音アリ、一邱平野ヨリ起リ、以テ遠望スベシ

野火止村ノ平林寺ハ、郡中ノ巨刹ニシテ、門樓ノ匾字ハ、石川丈山ノ書ナリ、此ノ寺ハ、岩槻ヨリ移シ、所ナリト云フ

物産ハ、米、麥、蕃、諸斑竹、紫根等ニシテ、其ノ他、蔬菜花卉、多クハコレヲ東京ニ輸ス

兒玉郡

此ノ郡ハ、利根、神流、二川ヲ以テ、上野ノ界トシ、東

南ハ、榛澤、那珂、秩父三郡ニ接シ、西北ハ、賀美郡ヲ擁ス、東西四里、南北七里アリ

地勢西南ハ、秩父山ニ亘リテ、岡陵相連リ、此スル

ニ隨ヒ、漸平ナリ、居民多クハ蠶桑ヲ業トシ、絲絹

ノ産、諸郡ニ冠タリ

郡中、一驛、二町、五十八村タリ、六千零四十七戸ニ

シテ、二萬六千二百廿七口アリ、小學校ヲ置クコ

ト、十九所、其ノ生徒ハ、三千三百四十餘人ナリ

群山、西南ノ隅ニ簇立シテ、御嶽山ヲ其ノ最トス、

杉木嶺ハ、秩父山ニ連リ、阪路頗峻ナリ、淺見山ハ、

甚高カラズト雖、郡ノ中央ニ孤立シテ、登臨ノ勝  
 アリ、東麓ノ寺ヲ、宥勝寺ト云フ、亦一名刹タリ  
 利根川ハ、賀美郡ヨリ來リ、北境ヲ限リ、東流シテ、  
 榛澤郡ニ入ル、神流川ハ、秩父郡ヨリ來リ、西境ニ  
 浴ヒ、北流シテ、賀美郡ニ入ル  
 身馴川ハ、源ヲ秩父郡ノ境ヨリ發シ、那珂郡ヲ限  
 リ、淺見山ノ東ヲ過ギテ、榛澤郡ニ入ル、小山川是  
 ナリ  
 舊小山川ハ、細流ニシテ、賀美郡ヨリ來リ、本莊驛  
 ノ北ヨリ、見遠坂ノ東ヲ過ギテ、榛澤郡ニ入ル

備前隍ハ、仁手堰ヨリ、利根川ノ水ヲ東南ニ分チ  
 テ、榛澤郡ニ通ズル者、是ナリ、萬治年中、關東郡代、  
 伊奈備前守ノ鑿チ此所ナルヲ以テ、此ノ稱アリ  
 本莊驛ハ、小繫華ノ地ニシテ、西ニ金鑽神社アリ、  
 東ニ阿夫利神社アリ、阿夫利神社ハ小山川ニ臨  
 ミテ、頗風趣アリ、其東ヲ莊高家ノ舊墟トス、土  
 人城山ト稱ス、菅公祠アリ  
 兒玉町ハ、淺見山ノ西ニ當リテ、市街ヲ成シ、地ニ  
 八幡神社アリ、其ノ北ヲ八幡山トス、絹市頗盛ナ  
 リ、故ニ富庶ヲ以テ稱セラル、昔時兒玉黨ノ居リ

埼玉縣地誌 完

レ所ニシテ、後北條氏ヨ  
屬ス、今尚其ノ臣、黒澤伊  
豫ノ城址アリ、  
二、宮村ニモ、亦金鑽神社  
アリテ、縣社ニ列ス、祭神  
ハ素盞鳴尊ナリ、國中氷  
川神社ヲ一、宮トス、故ニ  
コレヲ二、宮ト稱ス、北ニ  
普照寺アリ、亦一巨刹ナ

兒玉町



物産ハ、絹、太織、大豆、鐵器、羊毛草、煉瓦、石等ニシテ、  
本莊ノ絲、兒玉ノ蠶種、共ニ海外ニ名アリ

賀美郡

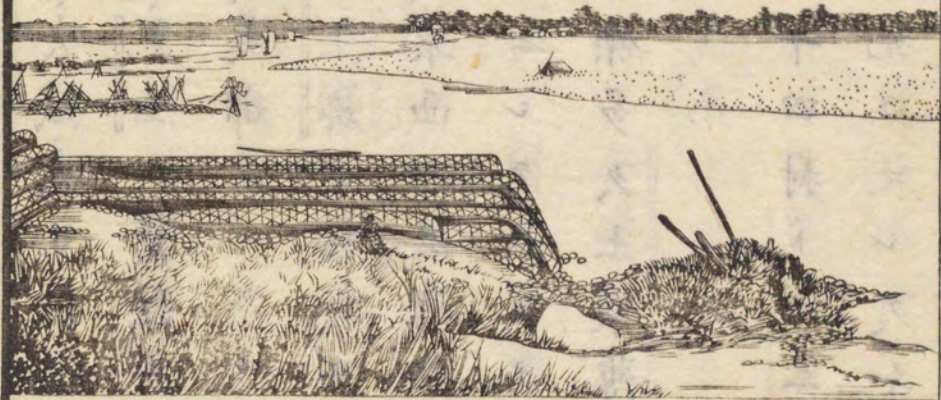
東南ハ、兒玉郡ニ接シ、西北ハ、川流ヲ隔テ、上野  
ト相對ス、東西一里、南北三里アリ  
地勢平坦ニシテ、北ヨリ長ク南ニ亙リ、西北沿河  
ノ地ハ、沙礫多ク、土壤薄瘠ナリ、居民ノ職業、兒玉  
郡ト同シ  
郡中ヲ、二十四村トス、二千四百四十四戸、一萬零  
八百六十九口ニシテ、七小學校、千三百七十餘ノ

埼玉縣地誌 完

埼玉縣地誌

埼玉縣地誌  
編

烏川遠望



生徒アリ  
神流川ハ、兒玉郡ヨリ來  
リ、西境ヲ北流シテ、黛村  
ト、毘沙吐村トノ間ニ至  
リ、烏川ニ會ス  
烏川ハ、上野ヨリ來リ、神  
流川ヲ併セテ、更ニ北境  
ニ浴ヒ、東流シテ、利根川  
ニ入ル  
利根川モ、亦上野ヨリ來

埼玉縣地誌  
編

リ、南流シテ、八町河原村ニ至リ、烏川ヲ併セ、更ニ  
一折シテ、東ニ赴キ、兒玉郡ニ入ル、其ノ大ナルコ  
ト、東國ノ最タルヲ以テ、坂東太郎ノ稱アリ  
長濱ハ、郡ノ西部ノ一村落ニシテ、東ニ長幡部神  
社アリ、祭神ヲ大幡主、命、多豆、命トス、其ノ東南ノ  
村ヲ大御堂ト云フ、吉祥院ノ故ヲ以テナリ  
舊阿保村ニ、阿保人上ノ城墟アリ、人上ハ、古武藏  
介タリシヲ以テ、其ノ族、國中ニ蕃衍ス、墟上ノ碑  
ハ、佐藤坦ノ撰文ナリ、墟ノ東ニ嘉美村アリ、古ノ  
立野、牧是ナリ

埼玉縣地誌  
編

埼玉縣地誌  
編

埼玉縣地誌 完

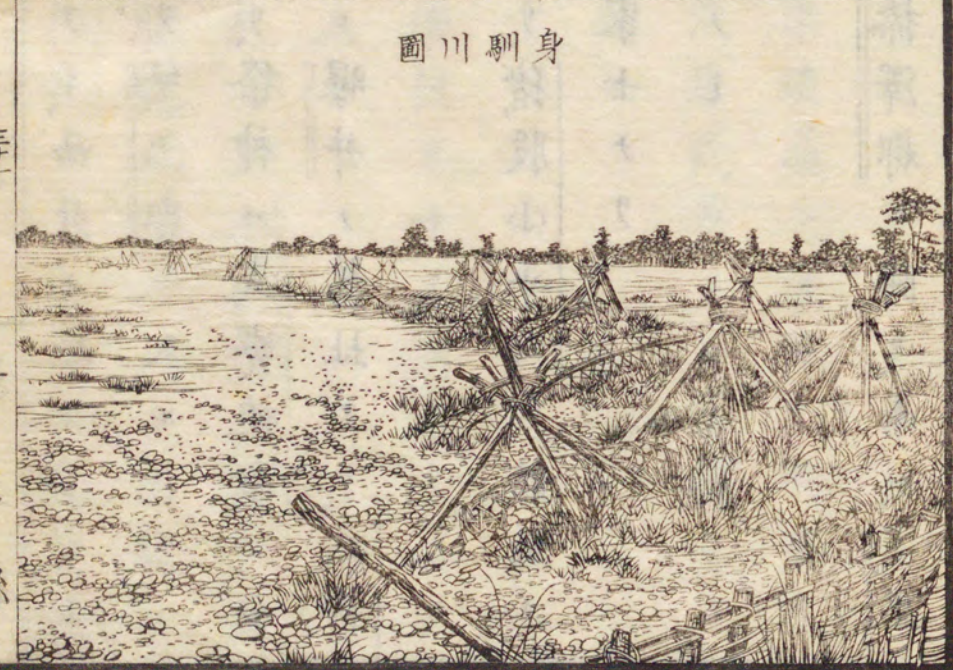
勅使河原村ハ、郡ノ西ニ在リテ、神流川ノ渡口ニ  
當レリ、昔時勅使河原氏此ニ住ム、天文年中、龍川  
一益ノ北條氏直ト戦ヒシモ、亦此ノ渡口ナリ  
物産ハ、絲、絹、蠶種、大豆、桑苗、鮎等ニシテ、八日市場  
ノ桑苗、最著ル

那珂郡

東ハ、榛澤郡ニ接シ、南ハ秩父郡ニ連リ、西北ハ兒  
玉郡ニ界ス、東西二里餘、南北二里アリ  
秩父ノ山脈、南境ニ互リテ、地勢漸北ニ開ケ、林巒  
多久、田野少ク、但身馴川ノ側ハ平夷ニシテ土質

モ亦肥エタリ  
郡中、十一村タリ、千二百  
七十九戸、六千八百十二  
口ニシテ、五小學校ニ九  
百四十餘人ノ生徒アリ  
秋山村ノ十二天山ニ、十  
二天社アリ、西ヲ陳觀山  
トス、又西ニ小平山アリ、  
百體觀音ヲ安ス、山下ノ  
成身院ニ、躑躅花多シ

身馴川圖



埼玉縣地誌

三一

埼玉縣地誌

身馴川ハ、兒玉郡ヨリ出デ、西北ノ境ニ浴ヒ、十  
二天山ノ北ヲ東流シテ、又兒玉郡ニ入ル

張薙神社ハ、廣木村ニ在リ、祭神ハ武甕槌命ニシ

テ、亦延喜式中ニ出ヅ、傍ニ曝井ノ舊址アリ、西行

法師ノ歌ヲ以テ著ル

猪俣村ハ、郡ノ東部ニ在リ、猪股小平六ノ館址ヲ

存ス、小平六ハ、源頼朝ノ家士ナリ

物産ハ、麥、豆、蠶種、石灰等ノミ

播羅郡

東ハ、埼玉郡ニ接シ、西ハ、榛澤郡ニ隣リ、南ハ、大里

郡ニ連リ、北ハ、利根川ニ跨ル方、三里アリ

地勢平坦ナルヲ以テ、溝渠疏通シ、灌漑ノ利有リ

テ、漲溢ノ害少ク、土壤肥沃、居民多クハ富饒ナリ、

風俗作業ハ、率大里郡ニ類ス

郡中、五十八村ニシテ、五千四百六十一戸、二萬八

千五百四十九口アリ、小學校ヲ十五所トス、其ノ

生徒ハ、四千五百四十餘人ナリ

少間山ハ、西南ノ隅ニ突起シテ、三カ尻村ニ在リ、甚

高カラズト雖、四望平遠、登覽ニ供スベシ、山腹ニ、

觀音閣アリ、山下ニ、田中神社アリ、祭神ヲ、武甕槌

命、少彦名命、天穗日命トス

利根川ハ、榛澤郡ヨリ來リ、北境ヲ限リテ、妻沼ノ

北ト、小島ノ南トヲ東流シ、俵瀨村ニ至リテ、埼玉

郡ニ入ル

福川ハ、上江袋村ノ溜井ヨリ出デ、備前隍ノ水

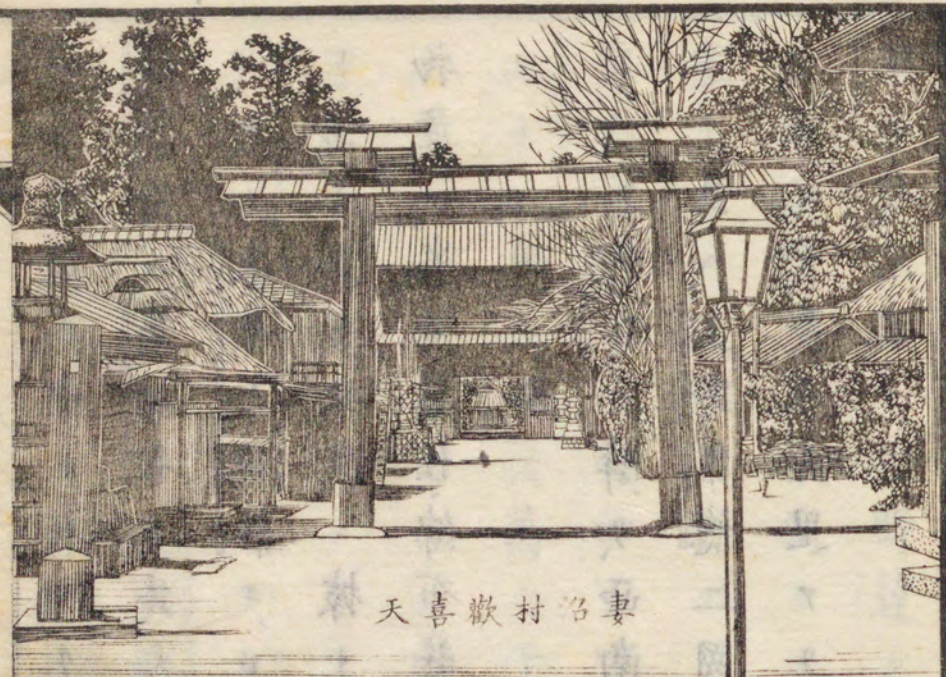
ヲ併セ、東流シテ、二派トナリ、一ハ埼玉郡ニ入リ、

一ハ利根川ニ注グ

喬樹ノ、郡北ニ翁蔚タルハ、妻沼村ニシテ、亦一小

市ナリ、寺アリ、歡喜院ト云フ、歡喜天ヲ以テ著ル、

其ノ像ハ、黄金ニシテ、齋藤實長ノ尊奉セシ所ナ



妻沼村歡喜天

リト云フ、實長ハ即實盛ノ子ナリ、村ニ白髮神社アリ、祭神ヲ素盞鳴尊トス、又奈良、楡山、兩神社アリ、皆延喜式ニ載セタル所ナリ

下奈良村ノ集福寺ニ、吉

田宗敏ノ碑アリ、宗敏ハ

村ノ豪族タリ、勤儉ニシ

テ施ヲ好ミ、民皆コレニ



賴ル、文政年中ノ人ナリ、能護寺ハ、集福寺ト共ニ、郡中ノ巨刹タリ、其ノ地ハ、古ノ永井太田莊ニシテ、齋藤實盛ヲ、永井、別當ト稱セシモ、亦此ニ據リテナリト云フ、物産ハ、米、絲、蠶種、綿布、藍靛等ナリ

埼玉郡

東ハ、葛飾郡ニ隣リ、西南ハ、播羅、大里、足立三郡ニ連リ、北ハ、上野、下總二國ニ界ス、西北ヨリ、東南ニ至ルマデ、長十五里アリテ、中間ハ、其ノ幅僅ニ三里ニ過ギズ

郡中ニ山無シ、田野遠ク開ケテ、川流其ノ間ヲ貫キ、灌漑運漕、共ニ便ナリ、土質肥沃ニシテ、居民耕稼ヲカメ、風俗温和ナリ

全郡、二驛、十一町、四百零三村タリ、四萬三千三百七十一戸、二十三萬七千二百十七口アリ、小學校ヲ置クコト、百七十二所、其ノ生徒ヲ、三萬五千九百七十餘人トス

利根川ハ、播羅郡ヨリ、上野ノ界ニ跨リテ來リ、北境ニ浴ヒ、東流シテ、本郷村ニ至リ、渡瀨川ヲ併セテ、愈大河ト爲リ、葛飾郡ト、下總トノ間ニ入ル

舊荒川ハ、大里郡ヨリ來リ、足立郡ヲ界シテ、東南  
 赴キ、菖蒲ノ南ヲ過ギテ、岩槻ノ北ヲ流レ、越ガ谷  
 ヨリ、南百村ニ至リテ、古利根川ニ入ル  
 綾瀨川ハ、足立郡ヨリ來リ、郡ノ南境ヲ限リテ、東  
 南ニ赴キ、見沼用水ノ竄ノ下ヲ貫キ、岩槻ノ南ヲ  
 繞リテ、又足立郡ニ入ル  
 會川ハ、源ヲ上新郷ヨリ發シ、東南ニ流レテ、葛飾  
 郡ニ入ル、初、此ノ川ハ利根川ノ支流ナリシヲ、萬  
 治年間、横サマニコレヲ斷テリト云ス、西ニ川俣、  
 關址アリ、東ニ羽生用水アリ

古河川邊ノ九村ハ、利根川ノ北ト、渡瀨川ノ南ト  
 ニ在リテ、自三稜狀ヲ成シ、四面圍ムニ隄ヲ以テ  
 ス、此ノ隄ハ、往昔熊澤了介ノ古河ニ在リテ、水害  
 ニ備ヘンガ爲ニ、築キシ所ナリト云フ  
 見沼用水ハ、下中條村ヨリ、利根川ノ水ヲ分チテ、  
 引クニ星川ノ水ヲ以テシ、東南コレヲ芝山村ノ  
 閘門ニ通シ、以テ足立郡ニ注グ、其ノ長凡十七里、  
 灌溉一萬餘町ニ及ブ、此ノ用水ハ、享保十二年、德  
 川氏ノ吟味役、井澤彌總兵衛ノ鑿チシ所ナリ  
 葛西用水モ、亦本川俣村ヨリ、利根川ノ水ヲ分チ

テ、萬飾郡中五百村ノ田  
ニ灌グ、此ヲ琵琶溜井ト  
云フ、萬治年間、亦徳川氏  
ノ代官、伊奈半左衛門ノ  
鑿チレ所ナリ、  
北川原用水ハ、福川ノ分  
流ニシテ、北川原村ノ間  
門ヨリ、岐レテニ派ト爲  
リ、見沼用水ニ出入シ、一  
ハ會川ト合シ、一ハ羽生



見沼用水

用水ヲ入ル、  
行田町ハ、人烟稠密ノ地ニシテ、忍ニ連レリ、忍城  
ハ、三面皆大澤ノ要害アリ、昔時成田長泰ノ據リ  
レ所ナリ、後、數侯ヲ易ヘテ廢セラレ、明治五年、其  
ノ舊ヲ追ヒテ、士族ノ居ヲ成田町ト名ヅク、公園  
ヲ内廓ニ開ク、園中ニ、東照公ノ廟アリ、  
岩槻町ハ、昔時太田持資ノ城ヲ築キレ所ナリ、故  
ニ其ノ士族ノ居ヲ太田町ト名ヅク、亦忍ノ例ニ  
沿ヘルナリ、綾瀨川其ノ南ヲ流レテ、舊荒川ハ、其  
ノ北ニ注ギ、市街中間ニ居リ、運輸極メテ便ナリ、

埼玉縣地誌 完

故ヲ以テ、居民多クハ殷富ニシテ、今尚郡中ノ一  
小都會タリ  
草加、越谷ニ驛ノ間ニ、蒲生村アリ、地早稻ニ宜シ、  
明治九年、今上北巡、時插秧ニ際ス、縣令白根多  
助、表ヲ上リ、稼穡ノ艱難ヲ御覽ニ供センコト  
ヲ請フ、上乃車駕ヲ駐メテ、插秧ヲ睿覽アリシ  
所ナリ  
越谷驛ハ大澤町ニ連リ、舊荒川ヲ以テ其ノ界ト  
ス、粕壁驛ハ東北ニ古利根川アリテ、皆運輸ニ便  
ナリ、其ノ中ニ、粕壁驛ハ富商特ニ多シ

粕壁驛ノ北ニ、古渡アリテ、武藏下總ノ堺ニ當レ  
リ、古在原、業平ノ都鳥ヲ詠ゼシ、隅田川ハ、即此ノ  
地ナリト云ヘリ  
羽生町ハ、郡ノ北部ノ一市街ナリ、東ニ墟アリ、古  
藤原秀郷ノ陣セシ所ナリト云フ、傍ニ管公祠ア  
リ、又町ノ西南數百步ニ、小松神社アリ、平重盛ヲ  
祭リシ所ナリト云フ  
騎西町ハ、菖蒲、久喜、加須、不動岡ト共ニ、郡中ノ一  
市街ニシテ、不動岡ノ不動佛、及騎西町ノ久伊豆  
神社ハ、其ノ名共ニ高シ、騎西城墟ハ、市街ノ東ニ

埼玉縣地誌 完

埼玉縣

小崎池



埼玉縣地誌  
完

在リテ、或ハ根古屋、城ト稱ス

小崎池ハ、埼玉村ニ在リ、萬葉集ノ所謂前玉、津ニシテ、古舟船ノ輻湊セシ所ナリト云フ、今尚一泓ノ淺水ヲ存ス、村ニ前玉、神社アリ、大己貴命ノ幸魂ヲ祭ル、幸魂ハ、前玉及埼玉ト其ノ訓近シ、是此

ノ地ノ以テ名ヲ得タル所ナリ

鷲宮ハ、天穗日命、大背飯熊之大人、天夷鳥命ヲ祭

リシ縣社ナリ、社前ニ寛保年中、毛利侯治水ノ紀

功碑アリ、服部元喬ノ撰文ナリ

古道場ハ、慈恩寺ニシテ、寺ニ觀音閣アリ、其ノ西

南ノ巨利ニハ、加倉ノ淨國寺アリ、岩槻ノ龍門寺

アリト雖、香火ノ最盛ナルヲ、西方村ノ不動佛ト

ス、大相摸ノ不動、卽是ナリ

物産ハ、米、酒、醬、鼓、苧、綿、桃子、蘿蔔、胡瓜、及鯉、鯽、鰻、鱧

等ニシテ、其ノ最著ル、ハ、行田足袋、越谷糯、岩槻

葱ニ若ク者莫シ  
 足立郡  
 東北ハ、埼玉郡ヲ限ルニ、舊荒川、及綾瀬川ヲ以テ  
 シ、西南ハ、大里、横見、比企、入間、新座、豊島六郡ヲ界  
 スルニ、荒川ヲ以テシテ、東南ハ、東京府ニ連ル、東  
 西十二里、南北三里アリ、  
 地勢平曠、衆水其ノ境ヲ繞リ、土壤肥美ニシテ、居  
 民農耕ヲカメ、風俗淳朴ナリ、地質ハ、埼玉郡ニ亞  
 ギテ、氣候モ亦略同ジ  
 郡中ヲ、七驛、五町、三百三十八村トス、二萬六千零十

一戸アリテ、十四萬七千  
 三百二十七口タリ、故ニ  
 小學校ヲ置クコト、九十  
 所ニシテ、其ノ生徒ハ、二  
 萬三千百四十餘人アリ  
 荒川ハ、大里郡ヨリ來リ、  
 郡界ニ沿ヒテ、西南ヲ彎  
 流シ、戸田橋ヨリ、川口、渡  
 ヲ過ギテ、郡中ノ諸水ヲ  
 併セ、東京府下ニ入ル、即

瓦菅村小景



埼玉縣地誌  
完

隅田川ナリ

舊荒川ハ、大里郡ヨリ來リ、北境ヲ限リ、東南ニ赴

キテ、鴻巣驛ノ北ヲ繞リ、小針領家村ニ至リテ、埼

玉郡ニ入ル

綾瀨川ハ、源ヲ小針領家村ヨリ發シ、東南ニ赴キ

テ、埼玉郡ニ出入シ、瓦葺村ニ至ル、川上ノ窺ハ、即

見沼用水ヲ通スル所ニシテ、其ノ水、此ヨリ岐レ

テ二派トナリ、一ヲ西縁ト云ヒ、一ヲ東縁ト云ス、

各流レテ荒川ニ入ル

草加驛ハ、郡ノ東部ニ在リテ、小繁華ノ地タリ、川

戸田橋



口驛ハ、荒川ノ北岸ニ在

リ、地ニ鑄戸多ク、川口鐵

器ノ名世ニ著ル、南ニ善

光寺アリ、北ニ鳩谷、大門

アリ、亦一市街ヲ成ス

蔵驛ハ、昔時澀川義鏡ノ

探題府ヲ置キシ所ニシ

テ、其ノ墟、市街ノ東ニ存

ス、南ハ即荒川ナリ、明治

八年、正木誓架スルニ橋

埼玉縣地誌

甲

埼玉縣

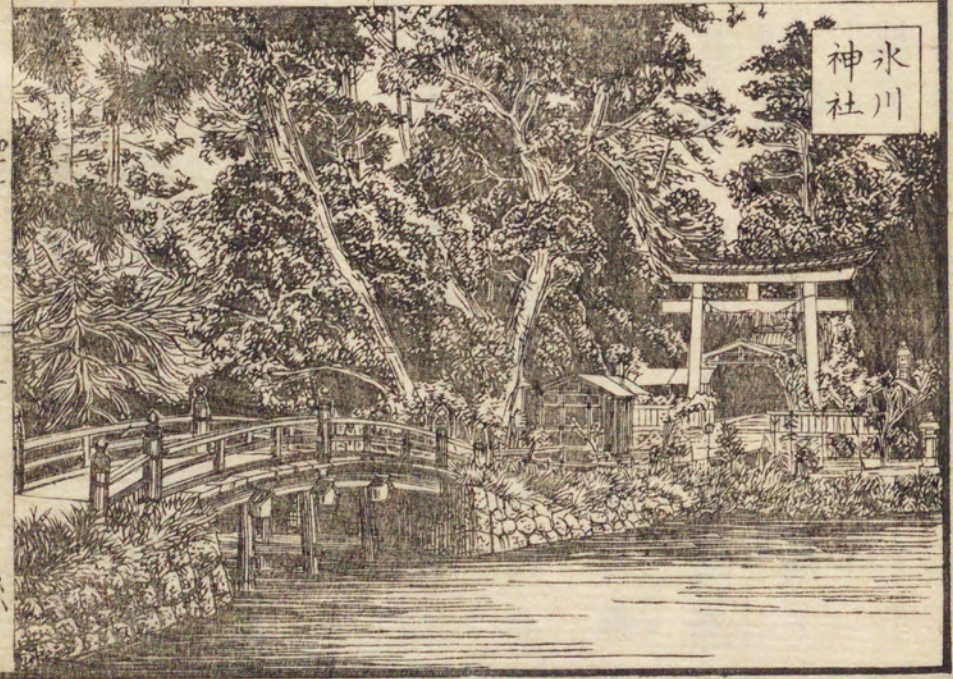
埼玉縣志 卷之七 終

ヲ以テシ、渡口ノ稱ニ藉リテ、戸田橋ト名ヅク  
浦和驛ハ、即埼玉縣廳ノ在ル所ナリ、南ニ裁判支  
廳アリ、東ニ師範學校アリ、一縣ノ政教法令、皆此  
ヨリ出ヅルヲ以テ、其ノ繁盛、歳ヲ逐ヒテ加ハラ  
ントス

調神社ハ、延喜式中ノ一社ニシテ、浦和驛ノ南ニ  
在リ、祭ルニ豐受皇大神宮ヲ以テス、傳ヘテ云フ、  
上古、地ニ官倉アリ、其ノ貢ヲ上ラントスルニ臨  
ミテ、先新ヲ此ノ神ニ薦ム、是其ノ以テ名ヲ得タ  
ル所ナリト、近歳多ク花木ヲ栽エテ、公園トス

與野町ハ、大宮驛ノ西ニ  
在リ、亦其ノ公園タルヲ  
以テ、新ニ亭榭林泉ノ設  
アリ、至ル處ノ平岡、皆栽  
ウルニ櫻樹ヲ以テシ、春  
時行樂ノ一場タリ  
大宮驛ハ、即古ノ瓦邪志  
府ナリ、驛東ニ氷川神社  
アリ、孝昭天皇ノ時、杵築  
大社ヲ出雲國ヨリ遷シ

氷川神社



埼玉縣志 卷之七

甲一

埼玉縣



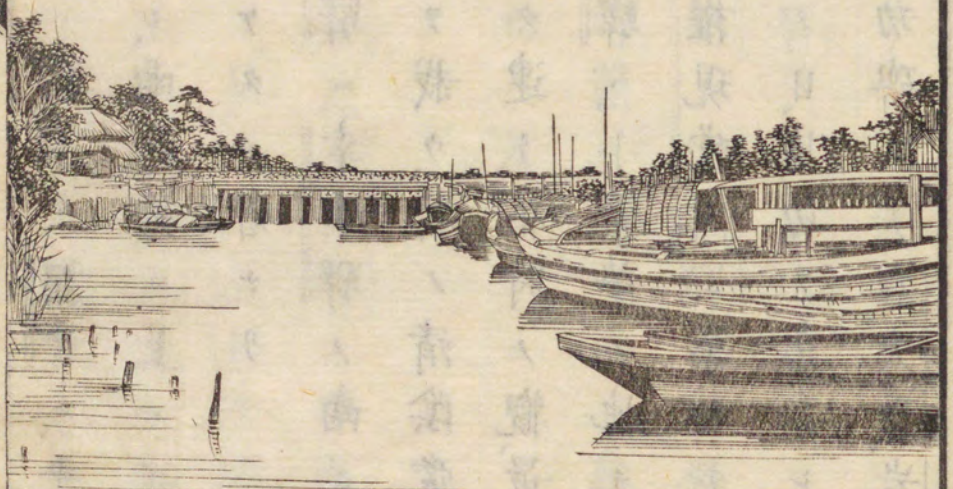
テ、素盞鳴尊、奇稻田姫命、大己貴命ヲ祭リシ所ナ  
リ、後二千有餘年ヲ經テ、明治元年、都ヲ東京ニ移  
シ、ヨリ、今上、親シク來リ詣テ、年々、祭ルニ奉  
幣使ヲ以テスルハ、官幣大社タルニ由リテナリ  
桶川ノ西ニ村アリ、石戸宿ト呼ス、地ニ老櫻樹ア  
リテ、蒲櫻ト稱ス、蒲冠者、範賴ノ手自植エシ所ナ  
リト云フ、範賴ハ源賴朝ノ弟ナリ、又鴻巣驛ノ西  
北ニ箕田村アリ、渡邊綱、此處ニ住ム、故ニ箕田源  
二ト稱スト云ヘリ、地ニ八幡神社アリ、其ノ南ノ  
大間村ニハ、源經基ノ壘址アリ

鴻巣驛ハ郡中繁華ノ地ニシテ、寺アリ、勝願寺ト  
云フ、亦浄土十八檀林中ノ一ナリ、其ノ南ニ連ル  
ヲ桶川上尾ノ驛市トス、物産ハ、米、麥、茶、藍、酒、醬油、蔬菜、花卉等ニシテ、上尾  
ノ紅花、蕨ハ織物、川口ハ鐵器、コレガ最タリ  
葛飾郡  
東北ハ、利根川、莊内古川ヲ以テ、下總ヲ限リ、西南  
ハ、古利根川ニ跨リテ、埼玉郡ニ接シ、東南ノ隅ハ、  
東京府ニ連ル、東南ヨリ、西北ニ至ルマデ、其ノ長  
十里餘ニシテ、幅ハ僅ニ一里ニ過ギズ

埼玉縣地誌略 完

全郡一望平野ニシテ、四境皆川ナリ、故ヲ以テ運輸ノ便アリ、居民皆農耕ヲ務ム、氣候風俗、共ニ埼玉郡ト同ジ  
郡中、三驛、百六十村タリ、一萬千四百六十九戸ニシテ、六萬四千六百四十三口アリ、小學校ヲ置クコト、四十六所、其ノ生徒又九千五百四十餘人トス  
利根川ハ、埼玉郡ヨリ來リ、栗橋ノ東ニ至リ、岐レテニ派トナル、其ノ東ニ注グ者ハ、本流ニシテ、赤堀川ニ入り、支流ハ、南ニ赴キテ、權現堂川ニ入ル

松伏溜井



莊内古川ハ、郡ノ北境ヨリ出テ、下總ノ葛飾郡ヲ限リ、東南ニ赴キ、長戸呂村ニ至リテ、江戸川ニ入ル

琵琶溜井ノ水ハ、南流シテ、古利根川ニ會シ、松伏溜井ニ注グ、松伏溜井ハ、芝山村ノ閘門、及瓦葺村ノ窠ヲ併セテ、關東三大

埼玉縣地誌略 完

三 埼玉縣

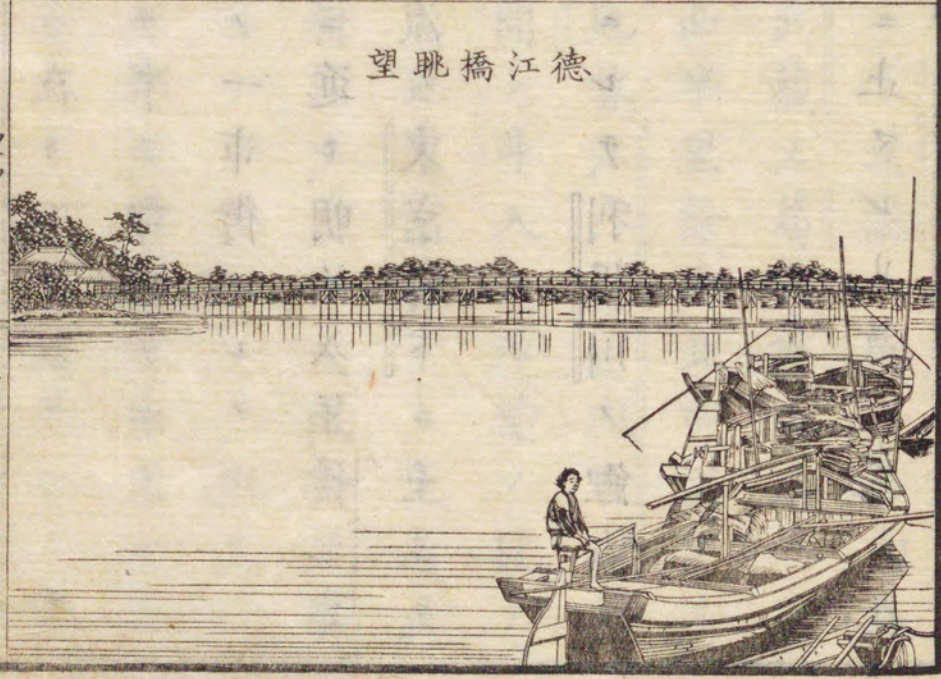
土木ノ稱アリ、溜井ハ、平時水ヲ湛ヘテ、灌漑ノ用ニ供シ、雨潦大ニ至レバ、コレヲ下ニ決センガ爲ニ、設ケタル者ナリ

杉戸驛ハ、幸手驛ノ南ニ在リ、二驛ノ間路ノ左右ニ、柳ヲ栽ウ、其ノ清陰愛スベクシテ、柳外ニハ蓮田遠ク連リ、花時ノ觀、最佳ナリ

幸手驛ハ、小繁華ノ地ナリ、明治八年、土人新ニ長堤ヲ權現堂川ニ築キテ、以テ水害ニ備フ、今上北巡ノ日、其功ヲ嘉ミシ、名ヲ行幸堤ト賜フ、堤上ニ紀功碑アリ、右大臣、岩倉具視公ハ題額ニシテ、

近藤芳樹ノ撰文ナリ  
栗橋驛ハ、利根川ヲ隔テ、下總ノ中田驛ト相對ス、往時關ヲ置キシガ、維新ノ初ニ及ビテコレヲ廢セリ  
伊坂村ハ、栗橋驛ノ西南ニ在リ、地ニ源義經ノ妾靜ノ墓アリ、其ノ遺物傳ヘテ中田驛ノ光了寺ニ

望眺橋江徳



口渡花珠寶



奇玉系七志各

四五

奇玉系

千葉縣ニ接シ、西南ハ、  
 武藏ノ葛飾郡ニ連リ、東  
 西半里餘、南北四里アリ  
 地勢、江戸川莊内古川ノ  
 間ニ斗入シ、運輸ノ便アリ、  
 地質鬆疎ニシテ、居民  
 耕漁ヲ業トス、風俗ハ質  
 朴ナリ  
 郡中、四十二村タリ、二千  
 百六十四戸、一萬二千四

存ス、此ノ寺、初ハ伊坂村ニ在リシヲ以テナリ。  
 古利根川ハ、松伏溜井ヨリ來リ、郡界ヲ南流シテ、  
 平沼村ニ至ル、村ハ、郡中ノ一市街ニシテ、川上ニ  
 徳江橋アリ、其ノ長百間ニ近シ、明治八年、徳江忠  
 次郎ノ架セシ所ナリ、下流ハ東京府下ニ至リテ、  
 中川ニ入ル  
 物産ハ、早稻、桃子、蓮根等ニシテ利根川ノ鯉、古ヨ  
 リ名アリ  
 葛飾郡 下總  
 此ノ郡、僅ニ下總ノ西隅ニ止マレリ故ニ東ハ、直

其ノ地言明

其ノ地言明

百六十五口ニシテ、十小學校ヲ置久、其ノ生徒ハ、千九百三十餘人アリ

江戸川ハ、東境ヲ限リ、南流シテ、武藏ト下總トヲ分テ、其ノ末、海ニ注グ、上流ハ、即權現堂川ナリ

莊内古川ハ、西隅ヨリ出デ、西南ノ境ヲ彎流シ、金杉村ニ至リテ、武藏ノ葛飾郡ニ入ル

西寶珠花村ハ、江戸川ニ臨ミテ、泊舟ノ地タリ、故ニ村中富商アリ、中島村ハ、郡北ノ一小市ニ過ギスト雖、江戸川ニ浴ヘルヲ以テ、亦繁華ノ地タリ

物産ハ、米、麥、鯉、泥鰌、及藁席等ニシテ、西寶珠花村

ノ邊、所在裁ウルニ桃ヲ以テシ、秋ニ至レバ、子ヲ東京ニ輸シテ、其ノ生活ヲ資久、近時、漬スニ砂糖ヲ以セル者ヲ出ダス、其ノ味殊ニ佳ナリ

埼玉縣地誌略終

培  
王  
縣  
地  
誌  
略  
完

培  
王  
縣  
地  
誌  
略

那珂通高 校  
狩野良信 畫

東京 宮田平左衛門刻

